

A: 国際化に対応した食の安全対策

Food Safety Management in response to Food Globalization

主催：日本食品微生物学会、日本食品衛生学会、日本食品化学学会

共催：日本マイコトキシン学会、ILSI、日本食品衛生協会、食品産業センター、日本食品添加物協会、食品化学新聞社

日 時：2015年5月20日（水）10:00～17:00（受付開始 9:30～）

会 場：東京ビッグサイト 会議棟6階 605+606会議室

聴講料（税込）：事前申込み（主催学会・共催団体会員） 9,000円

事前申込み（一般） 13,000円

当日申込み（会員割引なし） 18,000円

募集人員：250名

事前申込み締切：5月13日（水）※定員になり次第締切

プログラム：※海外講演同時通訳

10:00～10:02 総合司会挨拶 日本食品微生物学会 工藤由起子氏

10:02～10:10 主催者代表挨拶 日本食品化学学会代表 穂山浩氏

第一部 カビ毒規格の国際整合性への動きとその対応（座長：ILSIジャパン 山口隆司氏）

10:10～10:50 アフラトキシンM1規格設定の概要と経緯
国立医薬品食品衛生研究所 衛生微生物部 第四室 主任研究官 吉成知也氏

10:50～11:30 オクラトキシンAのリスク評価の現状 生物科学安全研究所 参与 宮崎茂氏

11:30～12:10 カビとカビ毒の汚染と対策最前線 カビ相談センター 理事長 高鳥浩介氏

（昼 休 み）

第二部 世界の食をつなぐHACCP（座長：東海大学 海洋学部 客員教授 荒木恵美子氏）

13:30～13:45 HACCP規格の国際的な動き 東海大学 海洋学部 客員教授 荒木恵美子氏

13:45～14:15 食のグローバル化とHACCP義務化の必要性
厚生労働省 医薬食品局 食品安全部 監視安全課 HACCP規格推進室室長 梅田浩史氏

14:15～14:45 HACCP普及推進のための取り組み
農林水産省 食料産業局 企画課 食品企業行動室

（休 憩）

14:55～15:40 欧州におけるHACCPと食品安全マネジメントシステム
～その発展と課題、食品産業界からの視点～
Food Safety Microbiological Group Leader, Nestle Research Center, Nestec Ltd. Laurence Blayo氏

15:40～16:25 米国におけるHACCPとコカ・コーラの食の安全に係わる取り組み（予定）
コカ・コーラ

第三部 コーデックスの動き（座長：日本食品衛生学会 堀江正一氏）

16:30～16:50 コーデックスにおける近年注目の食品規格の動き
国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部 登田美桜氏

16:50～17:00 閉会挨拶 日本食品衛生学会 堀江正一氏

※講演タイトル、講師は4月13日現在時点のものであり、予告なく変更になる場合がございます。
最新情報は随時公式サイトおよび食品化学新聞社の媒体にてご確認ください。

A: 国際化に対応した食の安全対策

下記にご記入の上、(株)食品化学新聞社までFAXにてお送りください。
お申込み受付後、請求書と受講証を送付いたします。

FAX 03-3238-7898

受 講 者 記 入 欄	<input type="checkbox"/> 事前申込み (主催学会・共催団体会員 *所属団体名: _____))
	<input type="checkbox"/> 事前申込み (一般)
	金額 ￥ _____
	フリガナ
	貴社名
	フリガナ
	部署名
	フリガナ
	役職名
	フリガナ
参加者名	
〒	
住 所	
TEL	
FAX	
E-mail	

※公式サイトからもお申込みいただけます。
 ※お申込みは1枚につきお一人とさせていただきます。
 ※テキストのみの販売はいたしておりません。
 ※セミナー受講の方は、ifia/HFE JAPAN 2015展示会場に無料でご入場いただけます。
 受講証に名刺添付または氏名をご記入の上、展示会場受付までお持ちください。

お問い合わせ (株) 食品化学新聞社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-8 昭文館ビル
 TEL 03-3238-7818 FAX 03-3238-7898
 E-mail ifia@foodchemicalnews.co.jp

<http://www.ifiajapan.com>